

ロボコン2011全国大会 2年連続ベスト8進出! ～ロボコンと歩んだ高専生活～

電子制御工学科5年 乾 隆之

夢を追いかけて入学した奈良高専、あの時から早くも5年が過ぎようとしています。私は小学生の頃に見た高専ロボコンがきっかけで、奈良高専に入学しようと思いました。

高専ロボコンとは、NHK主催のロボットコンテストのことで、全国57高専62キャンパスから124チームが参加、毎年変わる課題に沿ってロボットを製作し、競い合います。

奈良高専は「全国優勝」を目標に戦ってきました。ただ、私は1年生からロボコンに参加していましたが、全国優勝どころか、全国大会に一度も出場したことがありませんでした。だからこそ、最後のロボコンにかける思いは大きいものでした。

地区大会は奈良高専による同校決勝となり、私が率いるAチームが優勝しました。しかし、この優勝はAチームで勝ち取ったものではなく、奈良高専として勝ち取ったもの、つまり、奈良高専として全国大会へ挑むのだと、私は肝に銘じました。

そして全国大会、結果は準々決勝で大会最速のタイムとなる8秒を叩き出した仙台高専名取キャンパスに、たった1秒差で負けてしまいました。その瞬間、最初で最後の全国大会、同時に私にとって最後の高専ロボコンが終わりました。当然悔しく、また仲間にも申し訳ない気持ちでいっぱいになり、生まれて初めて泣きました。それだけロボコンが自分にとって大切なものだったと振り返ります。結局、全国優勝の夢は実らず、ベスト8に終わりました。しかし、大会2番目で自己ベストとなる9秒の記録を出すことができ、良かったと思いま

す。引率の先生は「124チームの中の一つの8チームの中にいることを考えたら幸せ」と言ってくださいました。

5年間、放課後はずっとロボコンをしており、生活の一部となっていました。それゆえに辛く、悩み、辞めようと思ったときもありました。しかし、辛いことを乗り越えられたからこそ、ロボットが上手く動いたときや良いタイムが出た時の嬉しさというものは、計り知れないくらい大きいものになりました。

これから私は社会人の仲間入りとなります。悩み、辛いことがあると思いますが、そういう時こそ、ロボコンであった辛いことや楽しいことを思い出しながら、苦難を乗り越え、そしてロボコンから得た知識や経験を生かし、もっと大きく成長していこうと思います。

最後になりましたが、ロボコンプロジェクトのメンバーの皆さん、ロボコンをサポートしてくださった先生や事務の方々、応援してくださった皆さんに感謝致します。どうもありがとうございました!



全国高等専門学校ラグビー全国大会3位!

マネージャー 情報工学科1年 西岡 祐希
物質化学工学科1年 西村 知華

1月4日から第42回全国高等専門学校ラグビー大会が、今年も神戸のユニバー競技場で開催されました。奈良高専は6年連続11回目の出場です。今年は近畿大会の決勝、神戸高専との試合でリードするも、試合終了間際の神戸高専のトライで逆転負けを喫しました。そのため、例年とは違って全国大会でのシード権が得られず、全国制覇への道のりは厳しくなりました。しかし、チーム目標『ALL OUT』-全力を出しきる-の重要さを再確認し、チームの結束力を高め、全国大会へ臨むことができました。

今年の初戦の相手は久留米高専でした。全国大会という緊張からミスが目立ち、またメンバーから怪我人がでた焦りなどで、普段のプレーができずにいました。そんな中、悪い流れを断ち切るような主将のトライで、みんなが落ち着きを取り戻すことができました。その後2つのトライを決め、相手に押されてもねばり強く守り、19-3で勝利を収めました。

準決勝の相手は、昨年の全国大会決勝で戦った仙台高専でした。試合に向けてみんなの気合も十分でしたが、仙台高

専に先制点を奪われ0-10で前半戦が終了しました。それぞれが「このままでは終われない」、「絶対に取り返す」という思いを抱いて後半戦に臨みました。後半戦ではその熱い思いがプレーに表れてトライに繋がりと、流れを掴むことができました。その後、トライが取れそうで取れないもどかしい時間が続きましたが、みんなで思いをひとつにし、攻め続けることで追加点を得ました。このとき得点は12-15で、このまま行けば逆転できるとみんなが信じ、観客席からは「奈良コール」が沸き起こりました。みんなが闘志あふれるタックルを繰り返し、みんなが懸命に走り、みんなでボールを繋ぎましたが、そこでむなしくもノーサイドのホイッスルが鳴りました。惜しくも敗れましたが、みんなの熱い思いが伝わる、すばらしい試合でした。

『チーム柘植』の目標であった全国制覇を果たすことはできませんでしたが、最後までチームを引っ張ってくださった5年生の姿は逞しく、私たちの胸に焼き付いています。5年生は在籍していた5年間で全国優勝1回、準優勝2回、3位2回という輝かしい成績を残してくれました。新チームでは、1人1人が「謙虚さ」と「ひたむきさ」を大切にし、そして、来季こそ全国制覇を果たしたいと思います。

ご家族の方々、奈良高専OBの方々、先生方、また多くの関係者の方々、ラグビー部の活動へのご理解とご支援をありがとうございました。私たちは皆様のおかげで、全国制覇に向けて日々練習に取り組むことができました。全国大会で味わった悔しさを忘れず、この環境でラグビーができることに感謝し、1日1日の練習を大切にしたいと思います。

